

中国地方整備局との意見交換会を開催

(一社)日本建設機械施工協会中国支部では去る12月11日(火)メルパルク広島において国土交通省中国地方整備局と意見交換会を開催しました。

冒頭河原支部長から「先日も痛ましいトンネル事故が発生し、今後は自然災害も含め防災・減災対策が喫緊の課題であると再認識している。昨今の社会・経済状況も依然として厳しいが、真に必要な社会資本に対する継続的な投資や、国民が安心して生活出来る社会の到来を強く望むなかで、建設業に携わる我々としては機械化施工による合理化や効率化により企業経営の効率化を図らねばならない。当支部では会員や一般も含めた幅広い技術者を対象に「情報化施工」を含む「講習会」「研修会」等を開催し、技術力の維持・向上を目指している。また、会員が抱える諸課題や要望等について、こうして意見交換ができることは、今後の支部活動の活性化にも繋がり意義深いものである」と挨拶されました。

中国地方整備局の松浦企画部長からは、「貴協会の建設機械施工に関わる研究、普及、啓発活動への取り組みに敬意を表す。公共事業予算全般では、継続的な減少、長引く景気低迷で建設業界全体が厳しい状況にあり、状況は依然として厳しいが、雇用環境の改善、入札契約制度の改革、契約の履行での受発注者間の関係の改善を図るなどして足腰の強い建設産業の構築に努力する」と挨拶されました。

なお、協会支部から提案した議題は次のとおりです。

1) 公共工事の品質の確保について

(1)入札契約に関する事項

①配置予定技術者の評価に関して ②継続学習制度に関して

(2)工事中の課題

①指示・協議・条件明示等について

(3)機械設備工事(業務)に関わる諸課題について

①入札契約のあり方について ②業務の履行とその結果について

(4)情報化施工について

2) その他の事項

(1)技術者制度検討会報告の取扱いについて

(2)建設機械等の官民共同開発に関して

(3)事業継続計画(BCP)認定制度について

(4)建設行政等の広報のあり方について

(5)イベント等のあり方について

(6)建設機械施工技士制度の活性化について

(7)適正な利潤の確保について



挨拶される松浦企画部長



挨拶される河原支部長

除雪機械の運転技術講習会を共催

(一社)日本建設機械施工協会中国支部では、昨年11月28日鳥根県雲南市において開催された「除雪機械の運転技術講習会」(主催：国土交通省中国地方整備局松江国道事務所・鳥根県)に共催し、支部会員による講義や除雪機械の構造、操作、安全に関する注意事項などの実技講習を実施しました。

当日は前日までの雨天とはうって変わって快晴に恵まれ、参加者の熱心な受講を応援してくれました。講習会の内容については、最近の異常ともいえる降雪状況に見合ったもので構成されており、幅広い分野での知識の習得を目的としたものとなっています。

講習内容等に関するアンケートで頂いた貴重なご意見等は、今後の道路除雪講習会及び他の講習会等に活かして行きたいと思えます。

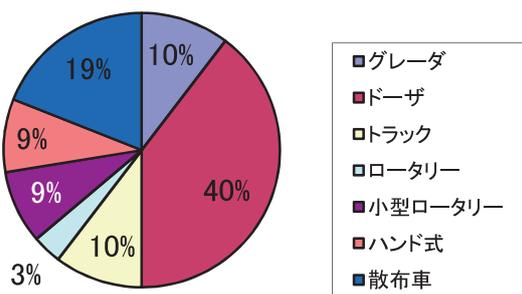
○除雪機械の運転技術講習会 (参加者33名 (うちアンケート回答29名))

1. 鳥根県における除雪
2. 冬季道路の交通確保
3. 除雪施工法と留意点
4. 除雪施工のポイント
5. 除雪機械の取扱い
6. 除雪機械毎の取扱い (現地実習：班別)
 - ・凍結防止：凍結防止剤散布車
 - ・新設除雪：除雪トラック・除雪グレーダ・除雪ドーザ
 - ・拡幅除雪：ロータリ除雪車・小型除雪機 (歩道用)
7. 意見交換 (グループ討議)

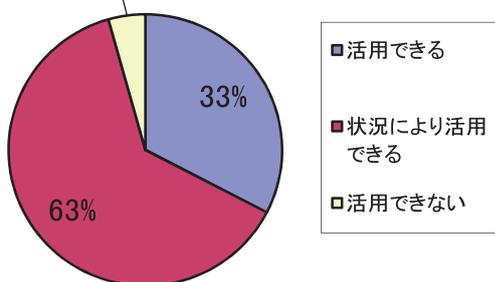


※アンケート結果は松江国道事務所資料より出典

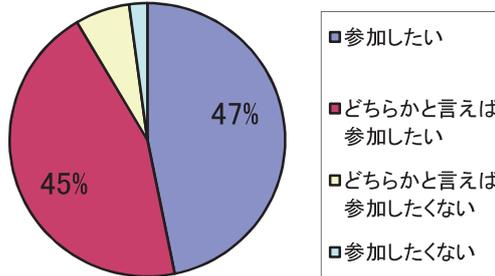
参加者の取扱車種



今後の仕事に活用できるか



今後参加したいか



第63回 新技術活用等現場研修会の開催報告

一般社団法人日本建設機械施工協会中国支部では、会員の知識の向上・技術の研鑽を図るため、新技術活用等現場研修会を毎年実施しています。今年度は広島高速道路公社及び広島市で事業が進められています「広島高速3号線」の建設現場と、広島市の「西部水資源再生センター」、及びマツダ㈱の「マツダミュージアム」を見学しました。

当日は天候もよく、また、広島高速道路公社・広島市・マツダ㈱ならびに工事施工者の皆様には丁寧な案内をいただき、大変良い研修会となることができました。誠にありがとうございました。

○日 時：平成24年10月11日（木） 9：30～16：00

○参加者：19名

○研修現場

1) 広島高速3号線（広島高速道路公社、広島市）

「広島高速3号線」は、現在仁保ジャンクション（海田大橋との接続部）から吉島までの4.8kmが完成していますが、今回の研修会ではその延伸部である吉島から観音間の高架橋工事、及び太田川放水路部の橋梁工事の現場を見学しました。この区間は、平成25年度末に暫定2車線で供用される予定となっています。

江波地区の高架橋工事



川田・IHI共同企業体



戸田・増岡共同企業体

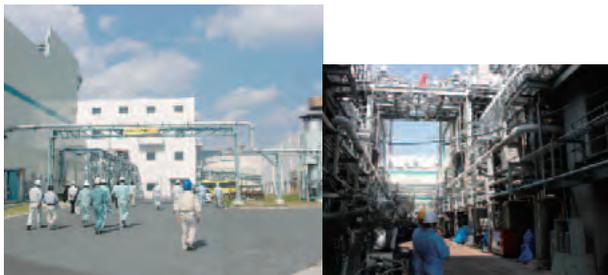
太田川放水路の橋梁工事



清水建設㈱

2) 西部水資源再生センター（広島市）

広島市の「西部水資源再生センター」は、市内にある6つの下水処理場のうち最も大きな施設（面積は32万平方メートルで、マツダスタジアムの約6倍）で、広島市全体で流される汚水の約50%が処理されています。また、火力発電の燃料として利用される下水汚泥の燃料化技術は、日本初となる環境にやさしい低温炭化燃料製造方式が採用されています。



3) マツダミュージアム（マツダ㈱）

「マツダミュージアム」は、マツダの工場敷地内にある見学施設で、マツダのクルマづくりの過去・現在・未来を見学できます。

‘60年代に生産されたファミリア、カペラ、ルーチェなど、大変なつかしく見学させていただきました。また、実際にクルマの組立を行っている工場もあわせて見学することができ、参考になります。



○研修参加者のコメント

- ・市内近距離で多種の工事見学ができ、参考になりました。
- ・新技術についてもう少し説明があれば良いと思った。

- ・ゆったりとした時間配分でよかった。

《情報化施工》の普及・促進へ

中国支部では事業活動の重点施策として事業計画に「情報化施工技術の普及・促進」を掲げ、今年度も各地において情報化施工講習会（セミナー）、研修会を随時開催し好評を博しています。

今回は、去る1月23日（水）鳥取市の国土交通省鳥取河川国道事務所主催の勉強会に講師として参加しました。研修の内容は「情報化施工」の基本となる「3D（3次元）設計データの作成」及び施工管理の「帳票作成」について、PCを持ち込み研修参加者全員に実際にデータ入力～作成作業、帳票作成についての体験を、また、2月8日（金）には広島市安佐北区の改良工事現場において「TSを用いた出来形管理」「3D-MG ショベルシステム」の体験講習を実施しましたので、その概要ならびに実施結果を報告します。

情報化施工推進のための勉強会（鳥取）

○日 時：平成25年1月23日（水）9：30～16：30

○場 所：国土交通省鳥取河川国道事務所

（内 容）

講 話 情報化施工に関する最近の動向

座 学 情報化施工の実務（TS出来形管理：PC（リース）3D設計データの作成体験）



可部バイパス管内「情報化施工研修会」（広島）

○日 時：平成25年2月8日（金）14：00～17：00

○場 所：可部バイパス（施工者：宮川興業株）

（内 容）

座 学 TSを用いた出来形管理技術の概要

実 習 TSを用いた出来形管理技術・3D-MG ショベルシステム



中国地方における新技術・新工法活用システムの現状Part 1

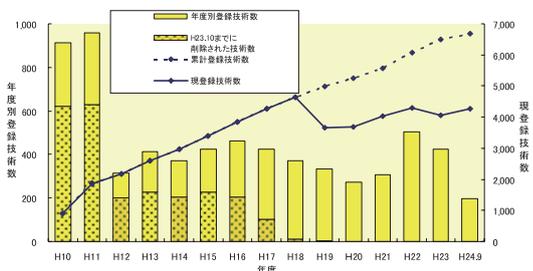
中国地方整備局企画部施工企画課

1. 新技術活用システムの経緯

新技術活用システムは、公共工事等における新技術の活用検討事務の効率化や活用リスクの軽減等を図り、有用な新技術の積極的な活用を促進するための仕組みであり、新技術の積極的な活用を通じた民間事業者等による技術開発の促進、優れた新技術の創出により、公共工事等の品質の確保、良質な社会資本の整備に寄与することを目的として平成10年度より省内運用開始を開始しました。

その後、平成13年度に一般公開を始めました。平成17年度にシステムの強化再編に向けた試行運用を行い、平成18年度にはほぼ今日のシステム運用が行われています。

■ 新技術活用システムの登録状況の推移



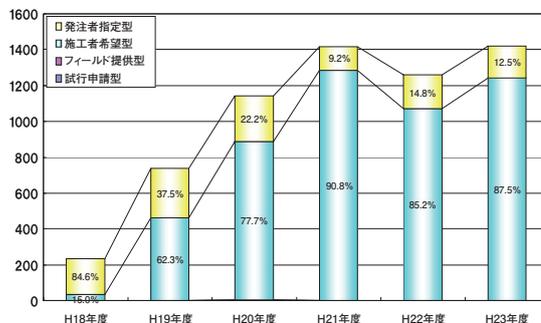
今日では、約4,000件もの技術が登録されています。

2. 中国地方における活用状況

1) 活用状況の推移

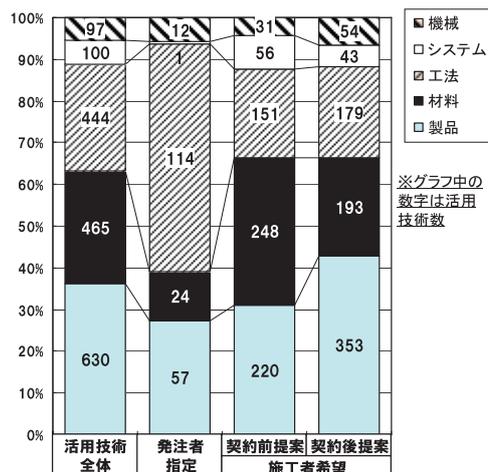
平成18年度は、発注者指定型による活用がほとんどでしたが、平成19年度に施工者希望型によるインセンティブの付与を実施し始めたところ大幅に活用件数が増加し、平成18年度では35件であった施工者希望型による活用件数は、今日では1,000件~1,200件に増加しました。

一方、発注者指定型による活用件数は、約200件程度で横ばいの状況です。



なお、試行申請型やフィールド提供型といった活用方法もありますが中国地方においては、ほとんど活用されていません。

2) 活用されている技術の構成



発注者指定型で活用されている技術は、工法が半数以上を占めていますが施工者希望型では大きくその割合を落としています。

その一方、材料や製品に関する技術が多く活用されています。

活用されている具体的な技術については、次回以降に紹介させていただきます。

新入会員紹介

鋼構造物・コンクリート 構造物の点検・補修

SAKAI

橋梁補修のスペシャリスト



当社は、鋼構造物およびコンクリート構造物の維持点検・補強・補修業務を主とした、社会資本のメンテナンス会社です。

数年前までの我が国では、古い構造物は破棄し、新しく建設する時代でした。社会資本の充実と整備が進んだ現在では構造物の保守、補強、補修を行いながら、長く使用するメンテナンスの時代へと変化しています。

当社では、そうした社会的ニーズに応え、高齢化した構造物の異常をいち早く発見し、適切な処置を施すことで再生をはかり、貴重な社会資本の保守・保全要望に応じてまいります。

酒井工業株式会社

本社 〒559-0025 大阪府大阪市住之江区平林南 1-3-30
TEL 06-4702-7711 FAX 06-4702-7717

広島営業所 〒732-0813 広島市南区段原山崎町 3-2-25 段原ヤマカビル201
TEL 082-236-7873 FAX 082-236-7874

<http://www.sakai-kogyou.co.jp>



新入会員紹介

私どもは、安心・安全・環境保護を考えた商品をご提案いたします。

取扱品目

建設機械・産業機械・車輛

レンタル

販売

修理

- 掘削機械
- 揚重・運搬機械
- 積込み機械
- 道路・舗装機械
- コンプレッサー・エアーツール
- 抵抗器・発電機・ウェルダー

- クレーン
- 高所作業車・高所作業台
- ダンプ・ユニック・軽トラック
- タイヤ洗浄機・散水車
- ハウス・トイレ
- 軽機械

- 打設機械
- 工事用機械
- 基礎機械
- 什器・備品
- 水中ポンプ・高圧洗浄機
など

弊社はNETIS登録商品の取扱も行っております。

NETIS 新技術情報提供システム

国土交通省が運用している新技術の価値を共有及び提供するためのデータベースシステムです。

この他にもお客様のニーズに合った商品を豊富に取り揃えております。



株式会社タガワ

- 本社
広島市安佐南区八木5丁目10番17号
TEL(082)873-6260 FAX(082)873-6271
- 広島営業所
広島市安佐南区八木5丁目10番17号
TEL(082)873-1425 FAX(082)873-1426
- 広島西営業所
広島市安佐南区沼田町伴2034-1
TEL(082)830-1070 FAX(082)830-1071
- 広島東営業所
広島市東区福田1丁目80-2
TEL(082)899-2622 FAX(082)899-2623
- 三次営業所
広島県三次市西酒屋町1073-17
TEL(0824)65-2222 FAX(0824)62-6220
- 庄原営業所
広島県庄原市板橋町字番目沖497-1
TEL(0824)72-5050 FAX(0824)72-5054
- 広島サービスセンター
広島市安佐北区白木町秋山839-1
TEL(082)828-7657 FAX(082)828-7658

新入会員紹介

私たちは生活環境と道路空間における
ユニバーサルデザインのあり方を考えます。



中部事業所

公共環境を表現する

株式会社キクテック



本 社 〒457-0836 名古屋市南区加福本通1丁目26番地 ☎(052)611-0680 FAX(052)613-3934
中部事業所 〒470-2295 愛知県知多郡阿久比町大字卯坂字梅ヶ丘150番地 ☎(0569)48-1145 FAX(0569)48-8255
Home Page <http://www.kictec.co.jp>

会員紹介コーナー

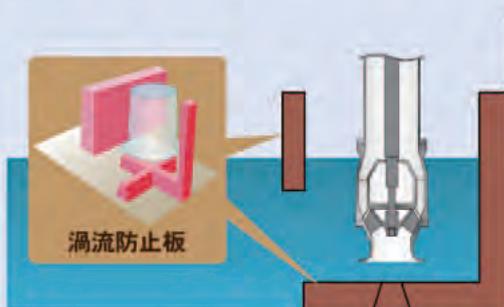


ポンプ設備全体の設計から調達、建設を提供しています。

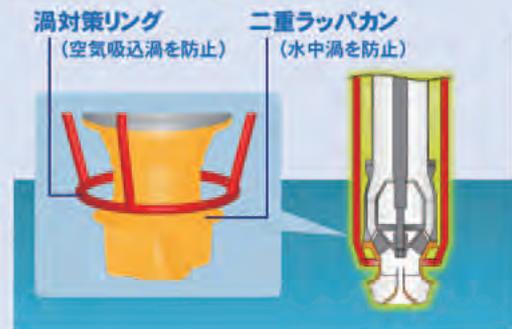
ポンプ場における渦の抑制技術の紹介

ポンプ本体による渦の抑制技術で、土木工事費削減と工期短縮を実現します！

■ 従来の渦対策



■ ポンプ本体による渦対策



株式会社 ^{トリシマ} 西島製作所
URL <http://www.torishima.co.jp>

本 社：大阪府高槻市宮田町1丁目1番8号
広島支店：広島県広島市東区光町2丁目4番8号

TEL072-695-0551
TEL082-263-8222

お知らせコーナー

今後の行事予定

日時	区分	行事名	内容	備考
平成25年 4月19日 (金)	発表会	第32回「新技術新工法発表会」 会場：広島県立産業技術交流 センター（情報プラザ） 定員：150名	会員による会員自社において開発された「新技術・新工法」の発表会。発表されれば、「中国地方技術開発交流会」への候補として登録される。	会員 及び 一般
平成25年 4月25日 (木)	委員会	運営委員会（春季） 会場：広島YMCA本館（404）	・平成24年度事業報告（案）及び同会計報告（案） ・平成25年度建設機械化施工優良技術者表彰 （運転・整備部門、管理部門、技術開発部門）	委員
平成25年 5月14日 (火)	総会	第2回支部通常総会 会場：ホテルセンチュリー21広島 参加予定：85社	・平成24年度事業報告（案）及び同会計報告（案） ・平成25年度事業計画（案）及び同収支予算（案）	会員
		平成25年度 建設機械化施工優良技術者表彰	・平成25年度優良技術者表彰 （運転・整備部門・管理部門・技術開発部門）	
		第2回支部通常総会「記念講演会」	演題：「南海トラフの巨大地震・津波が中国地方に 及ぼす被害と行政・住民に求められる対応」 講師：京都大学防災研究所 教授 林春男氏	
平成25年 6月16日 (日)	試験	建設機械施工技術検定（学科）試験 試験種別：1級 2級 広島会場：広島工業大学	試験種別：1級、2級（1種 2種 3種 4種 5種 6種） 場所：広島工業大学学舎（三宅の森Nexus21）（予定）	申請者

新刊図書の紹介

「2013年度版 日本建設機械要覧」

1950年より3年ごとに刊行され、国内における建設機械の実態を網羅し現場技術者の工事計画の立案、積算、機械技術者の建設機械のデータ収集に活用されている。

○価格は次のとおり（消費税5%含む・送料別途）

会員：43,050円（本体41,000円）

非会員：51,450円（本体49,000円）

○発行時期：平成25年3月末

※購入は（一社）日本建設機械施工協会中国支部（TEL 082-221-6841）まで
（中国支部ホームページからも購入可能）

編集後記

「コンクリートから人」と掲げた前政権から「人からコンクリートへ」と政権が代わりました。「国土強靱化」へと公共工事の予算は4年振りに増額となり、「アベノミクス」政策で好景気になる事を期待します。

過去のデータによれば好景気の時、カーブは2度優勝しています。CSへの進出の期待を抱かせむなく夢と終わった昨年!! 今年の鯉は昨年と違った雰囲気がありそうです？

新井、古沢、石井のOB主体の3コーチ、なれ合いにならず厳しく指導してほしい!

メンタル面も強化して、ここ一番の大事な場面でも、自分を見失わないプレーが出来る様に強い精神力を養ってほしい・・・

センバツの広陵高校、J1覇者のサンフレ、そして我々がカーブの快進撃、菓子博の成功を祈念し、広島が一層元気になれる様に期待します。

平成25年3月発行

編集・発行（一社）日本建設機械施工協会中国支部機関誌編集委員会

〒730-0013 広島市中区八丁堀12-22 築地ビル402 TEL 082-221-6841 FAX 082-221-6831

<http://www.jcmanet.or.jp/chugoku/>

E-mail jcma-chugoku@mx41.tiki.ne.jp